

創部97周年総会を開催しました



2022年11月13日(日)、ホテル アゴーラ リージェンシー大阪堺で創部97周年総会を開催しました。本来なら総会は2021年の創部96周年に開催予定でしたが、コロナ禍のため1年延期となりました。ただ行動制限が緩和されたとはいえ、まだコロナが完全に収まったわけではない状況であったため、出席を控える方も多く、参加者は前回に比べて大幅に減り、会員48名、来賓2名の計50名でした。

第1部は小倉会長の開会の挨拶に始まり、続いて顧問の尾崎先生、今岡先生から現役

男女バスケットボール部の状況についてお話いただきました。

現役生は都合により男女とも出席できませんでしたが、バスケット三丘会から記念品として顧問の先生に試合球を贈呈しました。その後バスケット三丘会の事業報告と、2025年の創部100周年記念事業についての報告(下記参照)がありました。

第2部は山之上前会長に乾杯のご発声をいただき、和やかに懇親会が始まりました。途中最年長の角さん(高6回)から若手の市川さん(高58回)まで何人かの方にご登壇いただき、会員へのメッセージや近況をお話いただきました。会の終盤には校歌と小倉会長のリードで応援歌を斉唱、川崎副会長の閉会の挨拶の後、高橋前幹事長による五本締めでお開きとなりました。

今回は創部100周年記念総会です。皆様ぜひご参加ください。



現役生への記念品の贈呈

高74回生 卒部式に参加

2022年3月1日、高校74回生の卒部式に小倉会長(高31回)と参加しました。男子は部員も多くて体育館で楽しそうに練習していました。バスケット三丘会から寄贈したトレーニング用ボールも見せてもらいました。持ってみると結構重くて、スキルトレーニングにたくさん活用してもらえると嬉しいです。女子は卒部生は6名ですが、後の部員が一年生ひとりで、泉陽高校に出向いて練習しているそうです。新入部員が入ってきてくれることを切に願いました。小倉さんから部員にバスケット三丘会の歴史などをお話ししていただき、創部96周年のバスケット三丘会会誌と会報を卒業生に手渡して、記念撮影をしました。

顧問の尾崎先生から、「コロナで合宿がなくバスケット三丘会からいただいたお年賀が残っているので今度iPadをかうつもりだ」とお聞きしました。練習試合など動画を見ながら今後のプレーに役立ててもらえたら嬉しいです。

(副会長 川崎加葉子・高32回)



各世代交流会の提案

100周年準備委員会「各世代交流部会」の今後の具体的な活動について提案します。「100周年記念事業アンケート」の結果で多かった回答は以下の通りでした。

**同期や近い世代の卒部生で集まる機会がある
近い世代の交流会は都合がつけば参加したい**

ただ100年の世代の隔たりがあるため交流方法についての意見は、試合、懇親会・座談会など様々でした。

については各世代交流の企画案として、次のような機会を提案したいと思います。

A) 若手OBOG・現役交流会
顧問の先生を囲む会

日時：2023年6月中旬頃、9月中旬頃

顧問：(男子) 深井先生、尾崎先生

(女子) 保里先生、今岡先生、堀内先生
母校体育館で現役生と練習・試合をして三丘会館で懇親会

B) バスケット交流会+懇親会
近い世代で指導者を囲む会

指導者・顧問：深井先生、山本朗先生他
体育館を借りて子供連れで参加できるバスケットを含む遊びの企画

二次会是有志での懇親会を企画する(一次会だけ、二次会だけでも可)

C) 若手OBOGのバスケット交流支援

体育館を借りて年2回程度バスケット交流→発展すれば堺市にクラブチームとして登録

このような企画を通じて、現役時代の試合、合宿、練習やレクリエーションの写真を持ち寄り、各世代での懇親会や座談会の様子を会報や100周年記念誌に掲載し、卒部生全員の思い出のアルバムにしたいと思います。ご協力をお願いいたします。

バスケット三丘会会長
各世代交流部会リーダー

小倉貞彦・高31回

創部100周年記念事業について～100周年基金にご協力ください

2025年に三国丘高バスケットボール部は創部100周年を迎えます。

バスケット三丘会では昨年5月に100周年準備委員会を組織し、100周年記念事業について5つの部会(1部会約10名のメンバー)に分かれて検討してまいりました。

この度記念事業の概要(案)が右のように決まりましたのでご報告します。

併せて「100周年基金」立ち上げ、本年度より2025年11月まで募金活動を行います。事業達成のためには概算で600万円を要します。つきましてはなにとぞ趣旨をご理解いただき、会員の皆様の絶大なる支援、ご協力をお願い申し上げます。

① 創部100周年記念総会・祝賀会

・2025年11月に記念総会・祝賀会を開催

② 記念事業

・母校体育館に透明のプラスチック製バスケットゴール(2基)を寄贈

③ 記念誌の発行

・三国丘高バスケットボール部100年の歴史をまとめた記念誌を発行

④ 現役交流会

・現役・OBOG交流会の拡大版を大浜体育館などの大アリーナにて開催

⑤ 各世代交流

・各世代の交流会・懇親会を実施

(詳しくは同封の資料をご参照ください)

三丘体育会ゴルフコンペ

2022年5月18日(水)、天野山カントリークラブで三丘体育会ゴルフコンペが行われました。当会からの参加者は10名、ハンドボール部と上位4人同点、5人目も同点、6人目で決まるという大接戦の末、優勝しました！ コロナ禍なのでコンペ後の会食、表彰はできませんでしたが、賞金3万円はバスケット三丘会に寄付させていただきました。バスケ部同士ではなく、他クラブの知り合いとの組み合わせも可能ですので、気楽に参加してください。お待ちしております！
(山岡あかね・高32回)



2022年度会計報告(1~12月)

2022年度は総会員数1,191名のうち185名の方から年会費、26名の方からご寄付を納入いただきました。昨年もコロナ禍で交流会の懇親会や三丘体育会運動会などが中止となったため、昨年同様、支出が収入を大きく下回る結果となりました。
一方で総会・会誌に関連する特別会計については総会の参加者が想定より少なかったことにより、支出が収入を上回ったため、不足分を一般会計より補填しました。

【一般会計】

収入の部		支出の部	
受取会費(前納)	106,000	現役援助費	103,618
受取会費	264,000	三丘体育会費	5,000
預金利息	9	交流会補助	36,337
寄付金	151,935	印刷費	23,210
貸付金返済	60,000	通信費	94,396
その他収入	30,670	その他支出	66,687
		特別会計補填	81,427
収入合計	612,614	支出合計	410,675
前年度繰越金	1,072,734	次年度繰越金	1,274,673
会費前納分	98,000	会費前納分	98,000
合計	1,783,348	合計	1,783,348

【総会・会誌特別会計】

収入の部		支出の部	
会誌代金	34,200	会誌送料	5,120
総会会費	484,000	総会費用	417,500
その他収入	1,050	印刷費	15,180
一般会計より補填	81,427	通信費	94,338
		その他支出	17,050
		一般会計に返済	60,000
収入合計	600,677	支出合計	609,188
前年度繰越金	8,511	次年度繰越金	0
合計	609,188	合計	609,188

バスケット三丘会についてのお問合せ、連絡は下記までお願いいたします。
野田隆史(高32回)
nodatak96@gmail.com 090-8148-1599

現役・OBOG交流会

2022年7月31日(日)、母校で第4回現役・OBOG交流会を開催しました。2020、2021年に引き続き、今回も新型コロナウイルスの感染防止のため、午後から予定していた懇親会は中止、午前中の交流試合のみを感染防止対策をとりながら母校体育館で行いました。
高72~74回の学生と30~60代のOB・OGが応援も含めて44名、現役28名に3年生15名が参加し、男子が5チームで7試合、女子が2チームで3試合を行いました。
今回は「試合をするのはちょっと・・・」というOB・OGも参加できるよう、試合の合間にシュート・ゲームを企画しました。これは各チームのメンバーがゴール下から3ポイントまで6つのポジションに分かれ、順番にシュートを決めていき、6人全員が決める速さを競うゲームで、大いに盛り上がりました。(写真右上：現役男子vsシニアOB 下：シュート・ゲームで優勝した現役女子)



現役顧問より

平素より現役の活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
昨年度は新型コロナウイルス感染症対策で多くの活動に制限がありましたが、今年度は徐々に公式戦でも保護者の観戦が可能になり、練習の制限も少なくなりようやくコロナ前のような雰囲気が体育館にも戻りつつあります。
今年度は1年生が5名、マネージャーが1名入部し、1、2年生合わせて部員が18名、マネージャー3名で活動を行っています。
OB会からはコロナの関係で体育館練習などがあまりできない時期にトレーニング用のメディシンボールやヒットバッグなどを寄贈いただいたり、休日には卒業生が練習の指導に来てくれたりと日々ご支援いただき、大変感謝しております。
今後ともどうぞよろしくお願ひします。
(男子顧問 尾崎勇魚)

昨年度、3年生が引退試合を終えた後、女子現役部員は0人となりました。「廃部」という言葉も過ぎる、非常に厳しい状況に陥りました。ただ、秋ごろに現キャプテンが入部を希望し、三国丘女子バスケットボール部を1人で支え、今年度、7人の新入部員を迎え、ようやく公式戦に参加できる運びとなりました。「当たり前が当たり前ではない」を痛感させられたこの1年でした。そんな中でも多くのOGに指導してもらい、繋がり大切さを実感している次第です。今後とも変わらずご支援くださいますようお願い申し上げます。
(女子顧問 今岡龍太)



今年の現役・OBOG交流会は下記にて開催予定です。ぜひご参加ください。

2023年8月6日(日)

交流試合：09:00~12:00
懇親会：13:00~14:30

会場は、交流試合は母校体育館、懇親会は三丘会館2階ホールを予定しています。

新型コロナウイルスの感染状況等により、変更または中止になる場合があります。その際はバスケット三丘会のホームページに掲載します。

HPのURLは最下段参照。
右のQRコードからもアクセスできます。



2022年 現役の戦績

- 大阪高校バスケットボール新人大会 (1月)
 - 南地区大会 (高75・76回)
 - 【男子】1回戦 ○ 69-42 堺西
 - 2回戦 ● 51-72 信太
 - 【女子】欠場
 - 大阪高校総体バスケットボール大会 (4月)
 - (インターハイ予選) (高75・76・77回)
 - 1次予選
 - 【男子】1回戦 ● 64-90 東住吉総合
 - 【女子】欠場
 - 堺種目別バスケットボール大会 (7月)
 - 高校の部 (高76・77回)
 - 【男子】1回戦 ○ 55-42 堺西
 - 2回戦 ● 33-109 羽衣学園
 - 【女子】1回戦 ● 21-109 堺上
 - 大阪高校バスケットボール選手権大会 (8月)
 - (ウインターカップ予選) (高76・77回)
 - 1次予選
 - 【男子】1回戦 ○ 88-66 今宮工科
 - 2回戦 ● 50-65 渋谷
 - 【女子】1回戦 ● 27-98 大阪夕陽丘学園
 - 公立高校大会 (9~10月) (高76・77回)
 - 南地区
 - 【男子】1次L ● 61-84 登美丘
 - 57-62 狭山
 - 61-50 教育センター
 - 【女子】1次L ● 26-32 東百舌鳥
 - 20-0 佐野工科
 - 10-60 登美丘
- 南地区優勝は 男子：泉北、女子：堺東
チャンピオン大会 (各地区1・2位)
優勝は 男子：大塚、女子：香里丘